



乳幼児教育相談保護者教室

南村洋子先生を囲んで

「聴こえない子どもは目の人」

聞こえない娘さんを育ててこられた、南村 洋子 先生をお迎えします。先生のお話だけでなく、参加者の方が悩んでいること、困っていることに南村先生からご助言をいただき時間をもち、参加者同士で考え、話し合い、みんなで聞こえない・聞こえにくい子どもの子育てについて考えていきたいと考えています。ご参加お待ちしております。



開催日時 令和5年10月14日(土) 13時~16時
場 所 福岡県立久留米聴覚特別支援学校 プレイルーム
(福岡県久留米市高良内町2935)
参加費 無料 参加定員 50名
託 児 無料 定員 20名
(申し込み時に必要事項をご記入ください)

※ 申し込み締め切り 10月10日(火) 17時

南村洋子(みなみむら ひろこ)先生

きこえない娘さんを育てた経験をもち、1980年より小林理学研究所補聴研究室「母と子の教室」の研究員、1993年より「聴覚障害児と共に歩む会トライアングル」教育部主任として、20年間以上にわたって、聴覚口話法による乳幼児と親御さんへの指導・支援に関わる。その後、手話の重要性に気づき、2003年以降は東京都立大塚ろう学校で乳幼児期から手話を導入した早期支援に取り組む。早稲田大学、横浜国立大学等の非常勤講師を経て、現在は、全国早期支援研究協議会会長として活躍中。

☞ 左は南村先生の著作本の一部です。



※参加にあたっては、右の2次元バーコードから事前のお申込みをお願いします。
この事業は、福岡県手話言語条例に基づく 施策の推進のため福岡県と連携・協力して、実施するものです。



お問い合わせ：hayakawa-m@fku.ed.jp または kotobanomorikurume@gmail.com

主催 福岡県筑後地区聴覚障がい児・家族支援事業実行委員会
(福岡県立久留米聴覚特別支援学校・聴覚障害児支援 NPO 法人言葉の森くるめ)